



# さくらぐみ



## 《 秋の恵みに感謝して… 》



沢山の野菜や果物が実る秋。散歩をしながら「この野菜は何?」「この葉っぱは、大根だよね!」「あれ?まだナスがなっているね。保育園と一緒にだよ」と保育園の畑で育てた野菜を基に、色々な野菜に興味を持っています。食べやすいように、葉が取られ、きれいにスーパーに並んだ野菜だけでなく、土が付いていたり、曲がっていたりしても、しっかり葉をつけた野菜を子ども達は分かるようになってきました。

収穫感謝礼拝では、それぞれが持ち寄った野菜をホールに飾り、礼拝をしました。その後、年齢なりにできることを行ない、翌日の「とん汁」作りの準備をしました。大根とジャガイモの刻みはさくら組が担当しました。ピーラーを使って皮を剥き、包丁でちょう切りにしました。「先生は、見ていて!」と、とにかく“自分で”切りたくて…。保育園でのクッキングの他に、家で経験している子も多く、なかなか上手に切っていました。「こんにやくは、ゆり組がちぎったんだよ」という声を聞くと、すかさず「大根を切ったのは、さくら組だよ」と負けずに応答。それぞれが、できることをして作った「とん汁」はとても美味しくできました。「また、クッキングしたいね!」と作る楽しさも感じられたようです。

収穫感謝



ほかにも、サツマイモを使って…



干し芋やさつま芋チップスを作りました。自分達で何かを作り食べる事の喜びだけでなく、包丁やピーラー、スライサー等の調理器具を使う嬉しさもあり、さくらぐみの子ども達はクッキングの時間をとても楽しみにしています。



## 《 手洗い指導 》



手洗いチェッカーを使って、看護師に手洗いの指導をしてもらいました。自分で手を洗い、ローションをつけた手をライトに透かして見ると、白く光る部分が…。「先生、なんか白いよ」「絵の具じゃないよね?」と子ども達。この白く光部分が、洗い残しです。関節のしわの間や、爪の周りの洗い残しが目立ちました。中には手の甲が、真っ白な子も何人かいました。寒くなると、手洗いが疎かになりがちですが、チェッカーを使ったことで、汚れが残っていることが良く分かったようです。しっかり手洗いいうがいをして感染予防をしていきたいです。

